

北っ子供 No. 5



二学期が始まりました

37日間の夏休みが終わり、始業式に元気な顔がそろいました。二学期は、運動会・持久走大会などの体育的行事や、北っ子供集会・市音楽発表会・修学旅行など様々な行事が計画されています。それぞれの活動ごとに目的が定められています。その目的を達成するために、一人一人の活躍を期待します。校長先生からは、8～10月のめあて「力を合わせて頑張ろう」から、力を合わせるためには、「心を一つに」する事が大切です。そして「ドンマイ・ありがとう・がんばろう」と声を掛け合うことが大切であるとお話がありました。



奉仕作業ありがとうございました

8月19日に、保護者154名・6年生40名でPTA奉仕作業が行われました。朝からうだるような暑さの中、学校園の草刈り・側溝の土上げ・グラウンドの整地作業・蛍光灯の清掃・窓ふき等日頃の届かない場所を中心に作業をしました。蒸し暑い中2時間近くの作業でしたが、校内が見違えるようにきれいになりました。子どもたちが気持ちの良い学校で2学期をスタートすることができました。



防災キャンプを行いました

8月19・20の二日間にわたって、親児の会主催の「防災キャンプ」が行われました。毎年恒例の「流しそうめん」はもちろん、煙体験や非常食を使った食事、体育館での避難生活体験（宿泊含む）など、いざというときに備えて様々な体験を行いました。また、それぞれの体験の間の時間には、青少年活動推進委委員（青少活）の方による楽しいレクリエーションや夜の学校探検など、楽しい内容もありと盛りだくさんの二日間でした。参加した子どもたちからは「素麺やかき氷がおいしかった」「夜の学校探検が怖かった」「来年は宿泊もしてみたい」などの声が聞かれました。



「北っ子応援くらぶ」(仮称)の結成にむけて

現在、伊豆の国市では「地域と共にある学校作り」を目指しています。これは、学校と地域が総掛かりで子どもたちの成長を手助けすることを目的として、地域住民が学校・子どもに何ができるかを話し合い実行していこうとする組織です。

まだまだ立ち上げの準備段階ではありますが、それぞれの参加者の方からは「体を使っての遊び方を大人が教えてあげないと、何をして良いのか困ってしまうだろう」「おはようのあいさつだけでなく、お帰りなさいと一言かけてあげられるようにしたい」「活動を通して自分自身も楽しくならなくては続かない」「この会を通して、ネットワークやチームワークを強めていきたい」など大変建設的な意見がたくさん出されました。今後も話し合いを続け、伊豆の国市のモデルケースとしてスタートしていきます。



家庭学習の充実に向けて

子どもたちにとって学校での学習はもとより、学習内容の定着を図るためには家庭での学習も大切になってきます。学校アンケートの中でも、家庭教育に対する様々なご意見をいただきました。そこで、2学期から次の時間目安として家庭学習を行うことにしました。

家庭学習の目安 1年…20分 2年…20分 3年…30分
4年…40分 5年…50分 6年…60分

これまでの家庭学習カードに、学習時間を記入する欄を設け、保護者の方の見取りをお願いしたいと思います。お手数をおかけしますが、宜しくお願いします。

お知らせとお願い(一部再掲)

9月4日(月)13:30から、大仁中学校区の保幼小中合同の引き渡し訓練を行います。開始時間前後30分程度、学校周辺の道路の渋滞が予想されます。

ご迷惑をおかけいたしますが、ご協力よろしくお願いいいたします。

※引き渡し訓練に車で参加される方は、南門から入り、係の指示に従って駐車してください。

※児童用昇降口から入り、長子から引き取りをお願いします。

今後の主な予定

9月	26日	児童集会(意気込み)
1日	29日	運動会準備(1~4年下校13:30)
4日	30日	運動会(予備日10月1日)
6日	10月	
8日	2日	代休日
	13日	参観日
	14日	PTA奉仕作業
20日	25日~	修学旅行
21日		